

中津市 シヤカイイリョウホウジンゲンシンドウ カワシマセイケイゲカピョウイン  
**社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院・かわしまクリニック**



かわしま まひと  
**川島 真人** 理事長

プロフィール

昭和44年東京医科歯科大医学部卒業。虎ノ門病院、九州労災病院を経て昭和56年開院。医学博士。日本整形外科学会専門医、同リウマチ医、スポーツ医、リハビリテーション学会臨床認定医他。大分県病院協会展覧会長、日本高気圧環境・潜水医学会直前代表理事、日米宇宙・潜水・高気圧環境医学合同学会主宰、日本骨・関節感染症学会名誉会員、国際潜水・高気圧環境医学会名誉会員、平成30年旭日双光章受賞。

Column

植樹活動、健康教室、音楽会などを通して、地域とのつながりを大切にしている医療施設。診療に加えて、海外・全国各地での講演会や執筆活動にと多忙な日々を送る川島理事長は、「探究心を持ち、新しい医療を志す若者が増えてほしい」と後進指導を意識しながら、日本の医療水準のさらなる発展を目指している。

**未知なるチャレンジを続け  
 高水準の医療を提供する**

昭和56年に開院した『川島整形外科病院』は、整形外科・脳神経外科・リウマチ科など多岐にわたる診療科で高い医療を提供する地域密着の総合病院です。高い水準の治療はもちろん、予防やアフターケアまで対応できる施設を備え、組織を細分化。総勢約500名のスタッフが患者一人ひとりに寄り添いながら、心のこもった医療サービスを提供している。

「情熱をもって研究を続けてきたからこそ今があります。未知なる挑戦への思いこそ、医療を発展させる力になります」と話す川島真人理事

長は潜水病治療の第一人者。オゾンナノバブル水を使った『川島式持続洗浄療法』や『高気圧酸素治療』など、その長年にわたる研究と実績は世界中から注目を集めており、他分野での応用研究も進められているという。メディアで目にする機会が増えた海難事故現場での捜索手法「飽和潜水」についても、川島理事長の長年にわたる研究が活躍。全国・世界からダイバーが検診や相談に訪れるほど信頼も厚く、整形外科医の枠にとられない幅広い知識によって、多くの人の健康をサポートしている。地域医療を支える病院としての役割を軸に、より専門性の高い医療を提供するために、研究への情熱はまだ続く。



1 研究実績や、中津と医学の歴史など、貴重な資料を展示する『かわしまメモリアルミュージアム』は、医歯薬学系博物館辞典にも掲載されている。  
 2 ささまざまな疾患の治療に使われる高気圧酸素治療の大型設備を所有。

**DATA** **社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院・かわしまクリニック**  
 tel.0979-24-9855 <http://kawashimahp.jp>

**【診療科目】** 整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、脳神経外科  
**【対応診療】** 運動器疾患(骨・関節・靭帯など)、人工関節、手外科、肩関節疾患、膝や上肢などのスポーツ障害、関節リウマチ、骨・関節感染症、減圧症など

- 住 所 / 中津市宮夫11-1
- 駐 車 場 / 216台(共有)
- アクセス / JR中津駅より車で7分

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	-
午後 14:00~18:00	●	●	●	●	●	-	-

※土曜の診療時間は12:00まで

※急患は川島整形外科病院にて24時間対応※川島整形外科病院(脳神経外科を含む)での診察に関しては、電話で問い合わせを(tel.0979-24-0464)

